

令和元年度 宮古北高等学校教職員 働き方改革アクションプラン

取組内容

- ① 教職員の負担軽減
 - ・ 会議資料の事前配付・ 論点明示により、会議の進行を速やかにする。
 - ・ 校内ネットワークの活用により、情報共有を効率化する。
 - ・ 分掌業務の実施内容についてワークショップを行い、改善策を立てる。
 - ・ 生徒指導・ 教育相談について、積極的に外部組織との連携を図る。
- ② 教職員の健康確保等
 - ・ 年次取得の奨励をし、ライフワークの充実を両立する。
 - ・ 部活動指導の質量の効率化を図る。
 - ・ 管理職が面談し、メンタルヘルスの確認、情報提供を積極的に行う。

目指す姿

- ・ ライフワークバランスを意識する。
- ・ 管理職が適切に教職員を支援する。
- ・ 互いが互いのバックアップとなる。

目標

- ・ 時間外勤務 80 時間以上 ↓ 0 人
- ・ 定時退庁 ↓ 週 1 回以上
- ・ 学校生活に充実感を感じている教職員 ↓ 9 割

現状

- ・ 学校生活に充実感 8 割
- ・ 一部職員の帰宅時間が遅い。
- ・ 業務量の偏りがある。